

J H F 理事会議事録

日 時： 2014年1月28日(火) 14:00～17:00

場 所： J H F 事務局会議室（北区中里1-1-1-301）

1. 議長・議事録作成人名

議長： 鹿山 登 議事録署名人：出席理事監事全員

2. 定足数確認

出席者：出席【理事】 芦川雄一郎 内田孝也 大沢 豊 鹿山 登 工藤修二
塩坂邦雄 殿塚裕紀 福永信也

【監事】 市川 孝 岩村浩秀

（出席理事8名。欠席1名（安田副会長）今理事会は定足数を満たし成立した）

5. 協議事項

5-2 F A I 賞、航空関係者候補推薦について

内田会長：FAI賞、航空関係者表彰の候補者推薦依頼が出ています。岡さんはどうでしょうか？

福永理事：八谷さんを空の夢賞によいのではないですか？

大沢理事：翌年から基準を決めたいですね。

内田会長：岡さんをFAI賞の来年の候補者としてリストアップのうえ本人確認したいと思います。八谷さんを空の夢賞で推薦するかどうかで議決をお願いします。

採決の結果、【賛成6 反対0 棄権1】で可決された。

賛成： 芦川、内田、工藤、塩坂、殿塚、福永

棄権： 大沢

来年からのリストを作る担当理事は、芦川理事、工藤副会長になります。

4. 審議事項

審議事項4-1 技能証規程の改訂（教員検定員の効力改訂）について

内田会長：助教員検定は現在は助教員検定員が検定をしています。教員検定員も助教員検定を出来るようにする為の改訂です。

採決の結果、【賛成7 反対0 棄権0】で可決された。

賛成： 芦川、内田、大沢、工藤、塩坂、殿塚、福永

審議事項4-2 2014年度委員募集について

内田会長：現委員会が3月末で入れ替わります。定員を超えても活動してくれるのであれば歓迎すべきということで定員オーバーの委員会がいくつかあります。決議を取る必要はありませんが、今回は定員にするべきで、委員会そのものの増減はしません。委員については旧委員長にある程度まとめてもらい応募してもらいたいと思います。

大沢理事：応募が定員より多い場合はどうしますか？

内田会長：分散します。

殿塚理事：現状の数が適正かどうかはこの場では分かりかねます。

塩坂理事：応募する人が何をするか分かっていない人がいると思いますし、人数の合理性はここでは決められません。

工藤副会長：PG 競技委員会は日本選手権も 2 競技ありますし人が増やしてもいいと思います。

内田会長：今回は定員については変えなくてもよいと思っています。定員はこのままで PG 競技委員会についてはアキュラシーの増員を継続することで進めます。

採決の結果、【賛成 7 反対 0 棄権 0】で可決された。

賛成： 芦川、内田、大沢、工藤、塩坂、殿塚、福永

審議事項 4-3 学生連盟補助（新歓活動）について

内田会長：学生フライヤー連盟には年間 30 万円の補助を出していますが使途については関与していません。企画があつて JHF 補助が欲しい時は個別に出すことを総会で話しました。教員更新講習会に検定員を派遣するのと同じで安全セミナーには検定員を派遣して補助しました。新入生勧誘の活動をする為にチラシを配りたいので、その印刷費を補助して欲しいとのこと。

大沢理事：公益事業に入るのですか？デザインデータ等は来ていますか？時期は？

芦川理事：入学手続きの時に配りたいので 3 月頃に必要であれば 2 月中に出して欲しいと言っております。

殿塚理事：事業報告書は来ていますよね。その中で賄えないのでしょうか。

内田会長：部費から払ったり自分達でお金を捻出していたようですが費用がもらえるのであれば満足出来るものが出ると思います。

議長（鹿山理事）：では新入生勧誘活動のためのチラシ印刷費 2 万部、約 6 万 6 千円で挙手をお願いします。

採決の結果、【賛成 7 反対 0 棄権 0】で可決された。

賛成： 芦川、内田、大沢、工藤、塩坂、殿塚、福永

審議事項 4-4 パラグライディングアキュラシーアジア選手権補助金について

内田会長：アジア選手権は 2 年毎なので 2014 年予算のつもりでしたが、3 月に行われるので 2013 年度になります。補正予算にはせず、理事会承認で 2013 年度費用の中で先払いし、前回と同額の 60 万円を出したいと思います。

採決の結果、【賛成 7 反対 0 棄権 0】で可決された。

賛成： 芦川、内田、大沢、工藤、塩坂、殿塚、福永

審議事項 4-5 賛助会員の承認について（株式会社エクセリ）

内田会長：現在 2 社の無線機販売会社が賛助会員になってくれています。デジタル無線機の普及を薦めていく中で申し出があれば平等に扱っていきたいと思います。

芦川理事：八重洲無線機メーカーさんと一緒にお見えになりました。実際はメーカーの 4 割はエクセリさんで販売しているそうです。承認をお願いします。

採決の結果、【賛成 7 反対 0 棄権 0】で可決された。

賛成： 芦川、内田、大沢、工藤、塩坂、殿塚、福永

審議事項 4-6 パラグライディングアジア選手権日本チームの承認について

PG 競技委員会から 3 月 11 日からの FAI パラグライディングアキュラシーアジア選手権の日本代表メンバーの決定連絡があったので、承認をお願いします。

日本代表チーム 7 名 横井清順、岡芳樹、吉富周助、古賀光晴、東武瑞穂、水野良信、伊藤まり子
個人エントリー 2 名 古田岳史、小松理樹

採決の結果、【賛成 7 反対 0 棄権 0】で可決された。

賛成： 芦川、内田、大沢、工藤、塩坂、殿塚、福永

審議事項 4-7 パラグライディング 2014 J リーグ規定一部変更について

大沢理事：PG 競技委員会よりパラグライディング J リーグ規定を一部変更承認依頼がありましたので承認をお願いします。世界選手権と同じ計算式になります（変更箇所 4. 20 スコアリング）

採決の結果、【賛成 7 反対 0 棄権 0】で可決された。

賛成： 芦川、内田、大沢、工藤、塩坂、殿塚、福永

5. 協議事項

5-1 日本体育協会加盟について

内田会長：教員検定員研修会にて日本体育協会のテキストを使っていくことになりました。総会の意思是加盟するべきということで理事会は条件を確認し、次回の総会で諮ることになります。

殿塚理事：加盟申請条件にある、県連が加盟するとしたらどのような条件が必要になりますか。

内田会長：各都道府県の体育協会に問い合わせる必要があります。

大沢理事：この件は詳しく調べて総会で問わないといけません。

加入できるか、JHF として予算、事務負担が可能か、メリット、デメリットを理事会で報告して総会へ提案する（担当：殿塚理事）。

5-3 滑空協会からのイベント申し入れについて

国交省のイベントとしてのスカイレジャージャパンが実施されなくなり、日本滑空協会から航空スポーツ団体で協力をしてイベントを開催しないかという申し入れがありました。JHF も賛同、参加する方向で進めることになりました。（担当：工藤副会長、鹿山理事）

5-4 航空レジャー用無線機について

芦川理事：JHF 保有の航空レジャー無線機の老朽化、アナログ式無線機の一部が平成 34 年に運用終了、HG 競技委員会が公式無線機をデジタルに統一を決定することもあり、JHF 保有の大会貸出用無線機を一部デジタル無線機に切り替える検討をお願いします。

大沢理事：普及率は 40%。理事会から競技委員会へデジタル化にして欲しいと依頼して普及を加速したいと思います。イベントとして使い大会競技用役員用の台数を持てばよいので、貸出用に持つ必要はないです。

芦川理事：PG 競技委員会にも推進してください。

5-5 モーターパラ苦情処理のお願いについて

福永理事：苦情処理をどうするか、委員会にも相談をしてやりわりではなく、もっと踏み込んだ方がよい

と思うということでした。

内田会長：パトロール隊を用意して、活動させたい。県連には一度調査して出せば終わりではなく、正会員として常にウォッチングして欲しい。目撃報告書として毎回常にJHFレポートに入れて継続活動をすればよいのでは。

殿塚理事：モーターをやっている方々が自分たちの環境を守るためのシステムを作った方が効果的だと思います。

芦川理事：ユニット販売の段階で管理するやり方がよいと思います。

…引き続き委員会で検討となります。

6 報告事項について 下記それぞれ以下のとおり報告された。

6-1 フライヤー賠償責任保険更改（新条件）

6-2 電源開発との打ち合わせ

6-3 阿部先生座談会の収録内容視聴

6-4 予算実績表

6-5 フライヤー会員登録・技能証発行実績

6-6 現金・預金・郵便為替等残高明細

この議事録が事実と相違ないことを確認し記名押印する。（出席理事）

理事

芦川雄一郎 印

内田孝也 印

大沢 豊 印

鹿山 登 印

工藤修二 印

塩坂邦雄 印

殿塚裕紀 印

福永信也 印

安田英二郎 印

監事

市川 孝 印

岩村浩秀 印

議事録作成人：桜井加代子